

## 図案表現 課題

2023年・後期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**図案表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180分）に、設計主旨、平面図、透視図（イメージパース）を完成させる課題となっています。

### テーマ：「展示会施設の共用空間スペースに期間限定の店舗を計画」

#### － 周辺環境 －

1. この展示会施設がある都市は人口50万人の中核都市で、近隣は商業地帯となっており、高速道路のインターチェンジから近くに位置している。併せて主要駅よりBRT（バス専用道による高速輸送システム）が整備され鉄道利用者の利便性も備えている。
2. 計画店舗は、1年間の期間限定の出店となっており、展示会施設のメインゲートの正面の共用空間にあり、南北の展示会スペース（AホールとBホール）を繋ぐ通路に面している

#### － 設計対象等条件 －

指定された計画地（区画）に、(1)「カフェ」、(2)「レストラン」、(3)「イベントグッズショップ」、(4)「コンビニエンスストア」の4つの業種業態店のうち1つを選択肢し計画する。なお、全店舗とも入り口（間口）面は開放型とする。

また、(1)カフェまたは(2)レストランを計画する場合は、「テイクアウトスペース」を設けることを必須条件とし、(3)イベントグッズショップまたは(4)コンビニエンスストアを計画する場合は、「宅配便取り次ぎスペース」ならびに「※プライベートオフィス」を設けることを必須条件とする。（※プライベートオフィス…通信・電源設備が整えられている個室空間）

#### － 設計図書 －

設計主旨： 200字程度で具体的にかつ簡潔に記述する

平面図： 縮尺1：100、鉛筆等を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入

透視図： 一点透視図法または二点透視図法で「ファサードパース」または「店内パース」とし、（イメージパース）着色を行う（フリーハンド可。着色は色鉛筆またはマーカー（併用も可））

- ・「ファサードパース（通路から見たもの）」は、内部空間の表現も行うものとする（必要に応じ、サイン、仕上を記述する）
- ・「店内パース」は、全体表現もしくは部分表現とし、部分表現の場合は2～3カットの描写をする（必要に応じ、仕上を記述する）

[答案用紙：A3判 × 2枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、スマートフォンを含む電子機器の機能中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。

注 iv：本紙は、試験時間中に試験室（決められた座席）に、携行することができません。